

令和7年度 厚生中学校教育計画

【学校教育目標】

「豊かな心を育み、たくましく生きる生徒を育成する」

【めざす学校像】

- 爽やかなあいさつと笑顔あふれる学校（生活）
- 自分の夢を追い求め、目標に向かって伸び合う学校（学習）
- お互いの人間性（良さ弱さ）を認め合い、支え合う学校（人間関係）
- 保護者・地域に信頼され、共に歩む学校（地域）

【めざす生徒像】

- 目標をもって、主体的に学習に取り組む生徒
- やさしい心をもち、仲間を思いやることのできる生徒
- どこでも、あいさつがしっかりできる生徒
- 時間を大切にして、規則正しい生活ができる生徒
- 環境美化を心がけ、整理・整頓・清掃がしっかりとできる生徒
- 規範意識を身に着け、約束やきまりが守れる生徒

【めざす教師像】

- 生徒の特長を見極め、一人ひとりの可能性を引き出す教師
- 向上心を持ち、指導力、人間性を高める教師
- チームの一員として自覚し、行動する教師
- 保護者・地域と生徒のために協働する教師
- 能率的に職務を遂行し、健康と生活を大切にする教師

【経営方針】

- 生徒一人ひとりを大切にした明るく活気ある学校づくり
- 学力向上を目指す学校づくり
- 安全・安心を図れる学校づくり
- 地域・保護者に信頼される学校づくり

【重点目標と具体的な手立て】

(1)生徒一人ひとりの個に応じた教育の推進

- ・課題を明確にし、「考え、話し合い、発表する」授業づくりを実践する。
- ・学力の定着を図る家庭学習、授業内復習、授業のめあてと振り返りを実践する。

- ・誰もが分かる焦点化・視覚化・共有化されたユニバーサルデザインに基づく授業づくりに取り組む。
- ・朝読書や学校図書館の活用を推進し、読書活動の充実を図る。
- ・補充学習などを計画的に進める。

(2)安心・安全で、笑顔あふれる環境づくり

- ・環境づくり、人間関係づくりを意識した、安全・安心な学級づくりを進める。
- ・トイレ、流し、教室内等、活動場所の整えられた環境で学校生活をするこゝで、安全を保障する。
- ・爽やかなあいさつ、積極的な対話で笑顔あふれる学校生活を築く。
- ・特別支援学級との連携を強化し、すべての生徒を笑顔にする。
- ・道徳教育を充実させ、豊かな心を育成する。

(3)積極的な生徒指導の推進といじめ、不登校の未然防止

- ・意図的、計画的な学級活動と学校行事の実施と充実を図る。
- ・いじめ防止基本方針と年間計画を確実に実施する。
- ・教育相談部会と教育相談活動、人間関係づくりの充実、強化を図る。
- ・部活動指導を充実する。

(4)落ち着いた学校生活と、感動のある学校行事を通して確かな心を育む。

- ・生徒が主体的に取り組む学校行事を展開し、学校生活の楽しさや達成感を体験させる。
- ・文化祭や校外学習等の機会を通して、厚生中としての自信と誇りを醸成する
- ・思いやり・助け合い・認め合いの心を育てる学級・学年集団づくりを進める。
- ・地域社会に役立つ生徒活動の機会を設け、自己有用感を醸成する。
- ・人権教育の充実を図り、いじめ防止と生命を大切にすることを育てる。

(5)家庭・地域との連携を深め、地域と共にあゆむ学校づくりを進める。

- ・学校・学年だよりやホームページなどを通して、情報の発信に努める。
- ・学校運営協議会を組織し、保護者や地域の方々と情報や課題を共有し、共通の目標をもって日々の教育活動を進める。

(6)教職員の健康維持及び生徒と向き合う時間を増やすため、教職員の総勤務時間縮減を図る。また、保護者や地域住民の期待や信頼に応えるために教職員一人ひとりが服務規律の確保に努める。

- ・時間外勤務を月45時間以内、年360時間以内を目指すとともに、月1回以上の定時退校日を設定する。
- ・年休は5日以上を取得する。
- ・部活動は最低週2日の休養日を設定する。うち1日は土・日曜とする。
- ・会議は60分以内で終わることを目指す。
- ・服務規律の確保や法令順守についての理解を深め、コンプライアンス意識の高揚に努める。